

最近行われた各種表彰式を紹介します

部活動の大会以外の各種表彰式をいくつか紹介します。



〔校内読書感想文コンクール〕

「本に親しむ」教育活動の一環として、毎年、図書部と国語科が協力し実施している「校内読書感想文コンクール」には、今年も力作が揃いました。

校長室で行われた表彰式では、15名の受賞生徒の皆さん一人一人に、山形校長から表彰状と記念品が手渡されました。

〔青少年読書感想文全道コンクール〕

北海道学校図書館協会と毎日新聞社が主催する「読書感想文コンクール旭川大会」では5名の生徒が入賞、中でも1年生の橋爪 聡君は「旭川市教育長賞」に輝きました。



また、今年で59回目を数える北海道大会では、同じく1年生の青木杏佳さんが見事「北海道知事賞（最優秀賞）」を受賞し、全国コンクールに推薦されました。

札幌で行われた表彰式では自ら作品を朗読する場面があり、多くの参加者を魅了しました。



同大会では、北海道学校図書館協会会長賞に2年生の飯村言葉さん、北海道教育振興会長賞に同じく2年生の岡崎由花さんが選ばれ、多数の入賞に「学校賞」もいただきました。

〔北海道学び推進月間標語の部表彰式〕

上川管内で1,201点の応募の中から、2年生の窪田将也君が高等学校の部で奨励賞を受賞しました。

関係の先生方が見守る中、上川教育局教育支援課長様から表彰状を直に手渡されました。

「読むことで 見つかる未知と 楽しさと」の標語は、多くの人に「学ぶ喜び」を与えてくれる作品となりました。



〔科学教育活動実践表彰〕

本校の化学部が、北海道科学文化協会から、日頃の研究成果が認められ、荣誉ある「科学教育活動実践表彰」を受賞しました。

理事長の木村俊昭様からは、「高等学校学習内容をもとにテーマ設定や分析を進める研究は、高校生らしい研究として他校の手本になっている」との高い評価をいただきました。